

2023 年度 第 4 回半導体エレクトロニクス部門委員会第 3 回研究会

主 催： 日本材料学会半導体エレクトロニクス部門委員会
期 日： 2024 年 1 月 20 日（土） 14：00 ～ 17：00（予定）
14:00 ～ 14:30：招待講演(30 分)
14:30 ～ 17:00：一般講演（ポスター発表）
会 場： 鳥取大学 鳥取キャンパス 工学部 27 講義室 (JR 鳥取大学前から徒歩 5 分)
一般参加費： 無料

半導体エレクトロニクス部門委員会研究会を、上記のとおり開催いたしますので、研究発表を広く募集します。とくに、若い研究者・学生の方から、最新の研究成果に関する内容のみならず、発表済みではあるが討論がまだ不十分であるような内容、研究途中の話題や未解決の問題点を含む内容など、材料の観点から広い範囲の研究討論を行うことで次のステップへの鍵が得られるような発表を歓迎いたします。

■半導体エレクトロニクス部門委員会の賞

本研究会における優れた発表に対して半導体エレクトロニクス部門委員会から下記の賞を授与します。詳しくは、下記をご参照の上、応募される方は講演申込時に、その旨をご記入ください。

学生優秀講演賞：博士課程以下の課程に在学する学生が行った優れた研究発表に対して、学生優秀講演賞を授与します。

講演奨励賞：若手研究者による優れた研究発表に対して、講演奨励賞を授与します。

■申込方法

講演を希望される方は、**講演申込期日までに半導体エレクトロニクス部門委員会ホームページの「研究会の予定 (<https://algainn.jsms.jp/schedule/>)」からお申し込みの上、講演原稿送付期日までに講演原稿を投稿してください。**

<講演申込内容>

- ・講演タイトル、著者名、所属、学生優秀講演賞・講演奨励賞への応募の有無

<講演原稿作成要領>

- ・A4 サイズ 1-4 枚以内（図、表、写真を含む）、日本語または英語
- ・1 枚目の最初にタイトル、著者名、所属をセンタリングして記入
- ・pdf ファイルにて投稿

■講演申込期日： 1 月 11 日（木）、講演原稿送付期日： 1 月 16 日（火）

■講演プログラム

プログラムは 1 月中旬に公開予定です。

<招待講演> 金子 健太郎 教授/RARA フェロー 立命館大学

「研究者と大学発スタートアップはどのように付き合うべきか」

ここ 5 年ほど、大学の研究成果を活用したスタートアップの創出が急増している。2004 年の大学法人化以降、大学が自身の研究成果を活用して自身でお金を稼がなければいけないという独立採算を求められ、その割合が高まっている事が一つの要因である。

しかし、大学は企業と異なり営利追及団体では無い。大学本来の役目は、一定の研究予算を使って自由闊達に研究する事にあると個人的には思うが、世の趨勢に逆らう事は難しく、研究者も時代に合わせた変化が求められる。しかしながら、研究や教育を業とする大学人が、いきなり「あなたの研究成果を活用してスタートアップを作ってください」と言われても大変困るのが実情である。

スタートアップの設立は、平たく表現すると研究室以外に別の研究開発組織を作る事になるが、重要な点はそれが「営利追及団体」という事である。大学人や研究者は、教育や研究活動による人類叡知への寄与や社会への貢献が大きな目的の一つである。しかし、スタートアップは「お金を生み出し続け従業員家族を養い、世に雇用を創出して納税し、社会の公器として貢献する」事を目的とする。根柢の研究活動は同じであっても、最終出口が全く異なるのである。

しかもスタートアップは、生まれた瞬間から成長し続けなければいけない。生み出すだけならいとも簡単に出来る。しかし、カツオ同様に走り続けなければ死んでしまう。成長が止まった途端に幽霊会社やゾンビ企業になる。大学発スタートアップの 9 割は、10 年もたたないうちに、倒産か解散する。スタートアップ創出は相

当の覚悟と恐怖心をもって臨まないといけない。決してキラキラした華やかな世界ではなく、泥水を啜って耐え忍ぶ業界である。

講演者はこれまで2社のスタートアップの共同創業と取締役 CTO として企業活動行ってきた。そして複数の大学からの依頼で、いくつかのスタートアップ設立に関わってきた。少ないながら、この経験を通じて、研究者が急成長する生物(スタートアップ)とうまく付き合う方法、そして役割について講演する。

■意見交換会(19:00～)

鳥取駅周辺で行います。参加される方は研究室単位で参加人数を阿部までお知らせください。

■問合せ先

- ・講演プログラムおよび原稿に関する問い合わせ
阿部 友紀 (鳥取大学) E-mail: abe[a t]tottori-u.ac.jp
[a t]は@に置き換えてください。